

いつでも演劇の力は信じられる

文 / 橋本佳織 (八戸聖ウルスラ学院高等学校演劇部副顧問)

そこに躍動する体が、そこから発せられる言葉が、そしてそれを目撃する人間があつてこそ演劇だ。学内で行った演劇部特別公演で、演劇の力が確かに信じられる瞬間に立ち会った。

新型コロナウイルス感染拡大をうけ、学校生活は様変わりした。重なるはずだった貴重な時間が生徒たちから永遠に奪われていった。部活動も同様、様々な制限を余儀なくされた。生徒たちはどことなく沈み、尖った雲囲気になることも多かった。

「学校で上演したい。」という声があがった。演劇部が参加した三八上北地区合同演劇発表会で最優秀賞を受賞し、県大会で四位を受賞した「3年生組ギャラクシー」(顧問創作)を上演する運びとなった。大会では無観客で行ったため、友人や家族、教職員に観てもらったことがかなわなかったのだ。このご時世、公演を打つのも容易ではない。感染拡大が騒がれ始めたころから「不要・不急」の最たるものとされた芸術・演劇はどこか肩身が狭い思いをしている。生徒会・学校の協力を得ながら、なんとか準備を進めた。演劇部特別公演の数日前、市内でのクラスター発生を受け、無期限延期の事態にも見舞われた。それでも、稽古は止まらなかつた。時期を改め、細心の注意を払いながら、公演の日を迎えた。

予約チケットを握りしめた生徒が、マスクで顔は隠れながらも、どこか興奮した雰囲気の中で会場に来る。先生方も忙しい業務の合間を縫って受付に並ぶ。部員の家族も揃った。体

八戸聖ウルスラ学院 県大会上演作品
『3年生組ギャラクシー』

育館のフロアを使った舞台に、役者たちが走り込んできて、物語は始まった。

突如降り注ぐ隕石によって、文化祭が、青春が奪われた高校生が、自分たちで文化祭を行おうと奮闘する一時間。普段クラスにいるときとは違う演劇部員の姿が、観客には新鮮に映ったらしい。舞台上で躍動する体を観、大いに笑い、驚き、息をのみ、その場に居合わせたい全員が彼らの物語を共有した。終演後、晴れやかな顔、割れんばかりの拍手。涙を流している生徒も見える。これだと思った。これが私の見たいもの。これが届けたかったもの。

時間は巻き戻せないが、これから生きていくために、何とかしなくてはいけない。一生懸命何かすることは諦めてはいけない。それを確かに届けた。生きていくとつらいことが多いが、それでも演劇で届けられることがある。それは世界がどのような事態になっても変わらない。それが信じられる公演であった。

その後、感染拡大を受け、二月に予定していた地区の冬期合同発表会は当然のように中止になった。それでも、演劇は続けている。稽古していると暑い。換気のため常に開けられた窓のそばで、「涼しい」と笑う彼らは、たくましいとか、前向きであるとかそういうのではなく、本当に「空」を生きている。演劇の力は、きっと彼らを救うだろう。

●筆者近況

最近はずばり部活指導、脚本と演出に偏りがちであるが、そろそろ自分も舞台に立ちたい。部活内で代役を務めたり、演技して見せたりする際、どうしようもなく楽しくなってしまう。生徒よりはしゃいでしまうこともしばしば。そろそろ舞台に立ちたい。

60周年記念八戸ファンタジィ公演

2日間にわたり日本舞踊・洋舞踊・大正琴・詩吟・カラオケなどをお送りします。60周年記念の今回の舞台もお楽しみください。【日時】3月6日(土) 13:00開演、3月7日(日) 10:30開演 【場所】八戸市公会堂 【料金】1,000円(2日間共通) 【問合せ】八戸市文化協会 ☎0178-43-1149

演劇空間 スペースベン

～演劇好きのための、演劇の場～

※特別番組以外 金曜日は19時30分～、料金は一般前売500円
大学生以下前売200円(当日それぞれ100円増し)
※チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい
八戸市柏崎1-11-8 TEL:080-6025-0990 FAX:050-3588-8350
E-MAIL:owner@spaceben.com URL:https://spaceben.com/

FRIDAY AMUSEMENT NEGATIVE SHOP
FANS FANS予定▶第1413～1416回3月12日(金)【舞踊】DAN×DAN×DAN vol.5
「Fly To Our Dream」

出演:堀華純、熊谷香凜、杉村心々虹、沢村紋音、鈴木万梨花

WHAT'S
「FANS」?

多目的スペース「SpaceBEN」にて、毎週金曜日の夜7時30分から約30分の芝居やダンスやライブを楽しむ企画です。

— 一般前売500円 / 大学生以下前売200円(当日それぞれ100円増) —